

令和6年度社会福祉研修計画一覧

1. 初任者対象

No	対象区分	研修名	開催時期	日数	会場・開催方法	定員	学ぶ分野	研修科目	ねらい	受講対象者	予定受講料(下限)	備考
1	新卒採用者	福祉施設・事業所新卒採用者研修(広島会場)	5/21(火) 5/22(水)	2	県社会福祉会館	40	組織力の向上	キャリアデザインとセルフマネジメント	(1)福祉職員としての心がまえを学ぶ。 (2)社会人としてのマナーを身につける。 (3)信頼される組織人として必要な力を身につける。	(1)福祉施設・事業所の新卒採用者(新卒年齢等問わない/社会人未経験の人) (2)全日程受講できる人 (3)受講者の上司が事前質問に回答できること	14,000	
2	新卒採用者	福祉施設・事業所新卒採用者研修(福山会場)	5/14(火) 5/15(水)	2	県民文化センターふくやま	40						
3	初任者	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任者コース】(広島会場)	9/11(水) 9/12(木)	2	県社会福祉会館	36	組織力の向上	キャリアデザインとセルフマネジメント	(1)初任者としての基本的な役割を遂行するための知識、技術を習得する。 (2)自らのキャリアアップのための行動指針と計画策定を行う。	(1)福祉職としての通算経過年数が3年未満の職員 (2)全日程受講可能であり、事前課題に取り組める人	13,000	
4	初任者	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任者コース】(福山会場)	9/24(火) 9/25(水)	2	県民文化センターふくやま	36						
5	初任者	中途採用者のための福祉の基本を学ぶ研修(広島会場)	6/5(水)	1	県社会福祉会館	40	組織力の向上	基本理念と倫理	(1)福祉やそのサービス特性を理解し、福祉職員としての基本姿勢を学ぶ。 (2)利用者支援の基礎知識や関わり方を学ぶ。 (3)入職後の悩みや戸惑いを解消し、今後の日常業務に活かす。	(1)福祉職(前職含む)としての通算経過年数が概ね3年未満の人 (2)福祉分野以外からの転職者(雇用形態は問わない)	8,000	
6	初任者	対人援助職のための傾聴技法研修【初任者編】	12/24(火)	1	県社会福祉会館	36	組織力の向上	能力開発	(1)対人援助職の基本姿勢を理解する。 (2)対人援助の基本技術(積極的傾聴法、コミュニケーション)を学ぶ。 (3)対人援助職の心理的負担を軽減し、利用者・利用者家族との程よい距離の取り方を学ぶ。	対人援助経験年数3年未満の福祉施設・事業所の対人援助職	9,000	

2. 中堅職員対象

No	対象区分	研修名	開催時期	日数	会場・開催方法	定員	学ぶ分野	研修科目	ねらい	受講対象者	予定受講料 (下限)	備考
7	中堅	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【中堅職員コース】 (広島会場)	10/22(火) 10/23(水)	2	県社会福祉会館	36	組織力の向上	キャリアデザインとセルフマネジメント	(1)中堅職員としての基本的な役割を遂行するための知識、技術を習得する。 (2)自らのキャリアアップのための行動指針と計画策定を行う。	(1)福祉職としての通算経年数が3年以上5年未満程度で、業務の独力遂行が可能なレベルの職員 (2)全日程受講可能であり、事前課題に取り組める人	13,000	
8	中堅	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【中堅職員コース】 (福山会場)	10/15(火) 10/16(水)	2	県民文化センター ふくやま	36						
9	中堅	福祉職のための伝え方研修	7/4(木)	1	県社会福祉会館	50	組織力の向上	能力開発	(1)福祉職に求められる基本的なコミュニケーション術を確認する。 (2)職場の後輩・同僚・上席者に「正確に適切に伝えるための伝え方」を学ぶ。 (3)利用者・家族に「納得していただく」ための伝え方を学ぶ。	福祉施設・事業所の中堅職員等	9,000	
10	中堅	問題解決力向上研修	12/11(水)	1	PCオンラインによる開催(「Zoom」を使用)	40	組織力の向上	業務課題解決・実践研究	(1)問題とは何かを理解し、中堅職員が解決する問題に気づく方法を学ぶ。 (2)自ら課題に取り組む中堅職員の役割を理解する。 (3)チームで取り組む問題解決方法を習得する。	福祉施設・事業所中堅職員(入職後3~5年)	9,000	

3. チームリーダー対象

No	対象区分	研修名	開催時期	日数	会場・開催方法	定員	学ぶ分野	研修科目	ねらい	受講対象者	予定受講料 (下限)	備考
11	TL	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【チームリーダーコース】 (広島会場)	11/18(月) 11/19(火)	2	県社会福祉会館	36	組織力の向上	キャリアデザインとセルフマネジメント	(1)チームリーダーとしての基本的な役割を遂行するための知識、技術を習得する。 (2)自らのキャリアアップのための行動指針と計画策定を行う。	(1)福祉施設・事業所の主任・係長級の職員、または近い将来、チームリーダーの役割を担う中堅職員 (2)全日程受講可能であり、事前課題に取り組める人	13,000	
12	TL	OJT推進研修	8/22(木)	1	PCオンラインによる開催(「Zoom」を使用)	36	組織力の向上	能力開発	(1)福祉職場の人材育成(OJT)の意義、目的、重要性を理解する。 (2)OJTを実践するための心構えや留意点を学ぶ。 (3)OJTの基本的な進め方や手法を習得する。	福祉施設・事業所の主任・係長級の職員、または職場研修担当者・後輩育成担当者等	8,000	
13	TL	業務改善力向上研修	1/15(水)	1	県社会福祉会館	40	組織力の向上	業務課題解決・実践研究	(1)福祉職場における業務改善の目的・本質・効果を理解する。 (2)仕事を整理整頓することで、問題の本質を見極め、課題解決に導くスキルを学ぶ。 (3)改善意識を高め、職場での継続的な実践につなげる機会とする。	福祉施設・事業所の主任・係長級の職員、または近い将来、チームリーダーの役割を担う中堅職員	9,000	
14	TL	【新】スーパービジョン研修	動画配信: 8月 集合研修: 9/9(月) 9/27(金)	3	PCオンラインによる開催(動画配信) + 県社会福祉会館	30	組織力の向上	能力開発	(1)スーパービジョンの目的を理解し、必要性を確認する。 (2)スーパービジョンの具体的な手法を学ぶ。 (3)演習を通じて、自施設でのスーパービジョンの活用方法を習得する。	福祉施設・事業所の主任・係長級の職員または人材育成担当者	24,000	動画配信:1時間 集合研修:2日
15	TL	【新】対人援助職の傾聴技法研修【チームリーダー編】	11/21(木) 12/20(金)	2	県社会福祉会館	36	組織力の向上	能力開発	(1)対人援助の基本技術を再確認する。 (2)演習を通じて、自身の傾聴に関する悩みや課題を抽出し、改善に向けた技法を学ぶ。 (3)自身の知識、手法を後輩に継承する際のポイントを学ぶ。	福祉施設・事業所の主任・係長級の職員、または近い将来、チームリーダーの役割を担う中堅職員	18,000	

4. 管理職対象

No	対象区分	研修名	開催時期	日数	会場・開催方法	定員	学ぶ分野	研修科目	ねらい	受講対象者	予定受講料 (下限)	備考
16	管理職	新任管理職研修	8/7(水) 8/20(火)	2	PCオンラインによる開催 (「Zoom」を使用)	40	組織力の向上	メンバーシップ	(1)管理職の心構えや求められる役割を理解し、めざす管理職の姿を設定する。 (2)チームを動かすリーダーシップ、マネジメントスキルの基礎を学ぶ。 (3)チームの成果と成長に必要な手法を習得する。	(1)福祉施設・事業所の新任管理職(3年未満の管理職)、または主任・係長・リーダー級の職員で管理職候補の人、3年以上の管理職で受講希望する人 (2)全日程受講可能な人	16,000	
17	管理職	【新】福祉施設・事業所におけるハラスメント対策研修	9月	1	PCオンラインによる開催 (動画配信)	50	組織力の向上	組織運営管理	(1)ハラスメント対策の必要性を学ぶ。 (2)ハラスメント対策に取り組む意思を明確にし、心理的安全性の高い職場環境を整備する。 (3)相談したことを後悔させない対応方法を学ぶ。	福祉施設・事業所の管理職	5,000	
18	管理職 経営者	管理監督者に必要なストレスマネジメント研修	10月	1	PCオンラインによる開催 (動画配信)	100	組織力の向上	組織運営管理	(1)管理監督者の組織におけるストレスマネジメントにおける役割を理解し、職場でメンタルケアを行う意義を学ぶ。 (2)管理監督者として、自身のストレスコントロール力を高める。 (3)職員の悩みの早期発見や不調者への適切な対応法を習得する。	福祉施設・事業所の管理職・経営者(管理監督者)	無料	※経営者意識改革セミナーを兼ねる。 ※広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会等と共催
19	管理職 経営者	【新】苦情対応マネジメント研修	7月	1	PCオンラインによる開催 (動画配信)	100	組織力の向上	組織運営管理	(1)苦情対応の考え方と対応の手法を学ぶ。 (2)組織としての苦情対応方針やマニュアルの作成方法を学ぶ。 (3)一度受けた苦情を再発させないように、業務改善に活かすポイントを習得する。	福祉施設・事業所の管理職・経営者(管理監督者)	無料	※経営者意識改革セミナーを兼ねる。 ※広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会等と共催

5. 全職員・担当者・専門職種別対象

No	対象区分	研修名	開催時期	日数	会場・開催方法	定員	学ぶ分野	研修科目	ねらい	受講対象者	予定受講料 (下限)	備考
20	全職員	高齢者施設における虐待防止研修	7/25(木)	1	PCオンラインによる開催(「Zoom」を使用)	50	組織力の向上	基本理念と倫理	(1)身体拘束・虐待が起こる背景を理解する。 (2)身体拘束・虐待の考え方を学び、日々のケアを振り返る。 (3)虐待防止・身体拘束廃止に向けた職場の体制づくりを学ぶ。	高齢者福祉施設・介護保険事業所等の職員	8,000	
21	全職員	障害施設における虐待防止研修	6/25(火)	1	PCオンラインによる開催(「Zoom」を使用)	50	組織力の向上	基本理念と倫理	(1)身体拘束・虐待が起こる背景を理解する。 (2)身体拘束適正化のポイントを学び、不適切ケアについて事例を通して学ぶ。 (3)虐待防止・身体拘束廃止に向けた職場の体制づくりを学ぶ。	障害関係施設・事業所の職員	8,000	
22	全職員	【新】児童・保育施設のための虐待防止研修	11月	1	PCオンラインによる開催(「Zoom」を使用)	50	組織力の向上	基本理念と倫理	(1)虐待が起こる背景を理解し、考え方の癖や感情のコントロール方法を学ぶ。 (2)不適切な対応とは何かを理解し、日々のケアを振り返る。 (3)虐待防止に向けた職場の体制づくりを学ぶ。	児童関係施設・事業所の職員	8,000	
23	全職員	【新】福祉施設・事業所のプライバシー保護研修	8月	1	PCオンラインによる開催(動画配信)	50	組織力の向上	基本理念と倫理	(1)個人情報、プライバシー保護の基本を学び、福祉職員の特性や役割を確認する。 (2)個人情報の紛失やプライバシー侵害の具体例から、自身の行動を確認する。 (3)個人情報の紛失やプライバシー侵害の防止策を検討し、トラブルが起こった場合の対応方法を学ぶ。	福祉施設・事業所の職員	3,000	
24	全職員	【新】福祉施設・事業所の倫理及び法令遵守研修	8月	1	PCオンラインによる開催(動画配信)	50	組織力の向上	基本理念と倫理	(1)サービス提供の根底にある倫理や法令を遵守することの必要性を理解する。 (2)法令違反の具体例から福祉職員に必要な倫理観や法令を学ぶ。 (3)倫理観や法令を遵守するための組織としての取り組みを学ぶ。	福祉施設・事業所の職員	3,000	
25	全職員	感染症・食中毒予防研修	7月	1	PCオンラインによる開催(動画配信)	80	組織力の向上	リスクマネジメント	(1)感染症・食中毒対策の基本的な考え方、正しい知識を身につける。 (2)感染症・食中毒の特性に応じた感染予防策を学ぶ。 (3)種別ごとの特性に合わせた感染対策について学ぶ。	福祉施設・事業所の職員	4,000	

No	対象区分	研修名	開催時期	日数	会場・開催方法	定員	学ぶ分野	研修科目	ねらい	受講対象者	予定受講料(下限)	備考
26	全職員	リスクマネジメント研修【高齢者施設編】	動画配信 6月 集合研修 7/30(火)	2	PCオンラインによる開催(動画配信) + 県社会福祉会館	40	組織力の向上	リスクマネジメント	(1)事故防止に向けた整備すべきしきみを学ぶ。 (2)事故発生時の職場内外での必要な対応を学ぶ。 (3)事例を通じて、原因分析と再発防止策の検討手法を学ぶ。	(1)高齢者福祉施設・介護保険事業所等の職員 (2)動画配信と集合研修の両方を受講できる人	9,000	
27	全職員	リスクマネジメント研修【障害施設・児童福祉施設編】	動画配信 6月 集合研修 7/30(火)	2	PCオンラインによる開催(動画配信) + 県社会福祉会館	40	組織力の向上	リスクマネジメント	(1)事故防止に向けた整備すべきしきみを学ぶ。 (2)事故発生時の職場内外での必要な対応を学ぶ。 (3)事例を通じて、原因分析と再発防止策の検討手法を学ぶ。	(1)障害関係施設・事業所または児童福祉施設の職員 (2)動画配信と集合研修の両方を受講できる人	9,000	
28	全職員	防災安全研修【通所施設編】	6/3(月)	1	広島市 総合防災センター	30	組織力の向上	リスクマネジメント	(1)福祉施設・事業所(通所型)における防火管理や自衛消防活動の重要性等、防災知識を身につける。 (2)訓練・実習を通じて、避難誘導や消火活動、消防用設備等のしきみや取扱いを学ぶ。 (3)地震対策や応急手当(心肺蘇生法、AED取扱実習)を学ぶ。	福祉施設・事業所(通所施設)の職員	8,100	
29	全職員	防災安全研修【入所施設編】 (1日コースA)	10/21(月)	1	広島市 総合防災センター	30	組織力の向上	リスクマネジメント	(1)福祉施設・事業所(入所・宿泊型)における防火管理や自衛消防活動の重要性等、防災知識を身につける。 (2)実践訓練を通じて、火災の初期に必要な自衛消防活動を学ぶ。 (3)地震対策や応急手当(心肺蘇生法、AED取扱実習)を学ぶ。	福祉施設・事業所(入所施設)の職員 ※宿泊のサービスが伴う小規模多機能型居宅介護事業所・グループホーム等も含む。	8,100	防災安全研修【入所施設編】1日コースは、宿泊コースを1日に凝縮した内容です。より実践に近い内容を習得したい場合は、宿泊コースを受講してください。
30	全職員	防災安全研修【入所施設編】 (1日コースB)	12/13(金)	1		30						
31	全職員	防災安全研修【入所施設編】 (宿泊コースA)	5/28(火)~ 5/29(水)	2	広島市 総合防災センター	9	組織力の向上	リスクマネジメント	(1)福祉施設・事業所(入所・宿泊型)における防火管理や自衛消防活動の重要性等、防災知識を身につける。 (2)実践訓練(昼間・夜間就寝中)を通じて、火災の初期に必要な自衛消防活動を学ぶ。 (3)地震対策や応急手当(心肺蘇生法、AED取扱実習)を学ぶ。	福祉施設・事業所(入所施設)の職員 ※宿泊のサービスが伴う小規模多機能型居宅介護事業所・グループホーム等も含む。	13,200	※防災安全研修【入所施設編】を受講した広島市消防局管内の事業所は、消防法令で定める消火訓練及び避難訓練を各1回実施したものとみなすことができます。
32	全職員	防災安全研修【入所施設編】 (宿泊コースB)	6/18(火)~ 6/19(水)	2		9						
33	全職員	防災安全研修【入所施設編】 (宿泊コースC)	7/25(木)~ 7/26(金)	2		9						
34	全職員	社会福祉法人会計実務通信講座(全6回)	6~11月	6	県社会福祉会館(スクーリング)2回 ① 6/4(火) ② 11/5(火) PCオンラインによる開催(動画配信)4回 ※課題提出:6回	30	組織力の向上	財務・経理	(1)日常の会計実務に必要な簿記の基礎を理解する。 (2)社会福祉法人会計の特徴を理解し、適正な会計処理(仕訳の基本)を習得する。 (3)決算書を作成するための基礎力を身につける。	(1)社会福祉法人施設・事業所の会計・経理実務の新任担当者 (2)社会福祉法人会計を基礎から学びたい人	35,000	

No	対象区分	研修名	開催時期	日数	会場・開催方法	定員	学ぶ分野	研修科目	ねらい	受講対象者	予定受講料 (下限)	備考
35	担当者	職場研修担当者研修	基礎編 1/24(金) 実践編 2/4(火)	2	県社会福祉会館	36	組織力の 向上	能力開発	(1)自施設・事業所の研修をふり返り、整理する。 (2)職員も組織もともに育つ職場研修のあり方を考える。 (3)職場研修の企画・実施・評価の意義とその方法を学ぶ。	福祉施設・事業所の職場 研修担当者(候補者含む)	16,000	
36	担当者	福祉施設・事業所のクレーム対応研修	8月	1	PCオンラインによる開催(動画配信)	100	組織力の 向上	リスクマネジメント	(1)クレームの背景や要因、傾向を学ぶ。 (2)利用者・家族のクレームに至った経緯を理解し、根底にある本意を聴き取る手法を学ぶ。 (3)クレームをサービスの質の向上や業務改善につなげるためのポイントを学ぶ。	福祉施設・事業所の苦情 解決責任者、苦情受付 担当者、関係職員等	5,000	
37	担当者	【新】BCP対策本部立ちあげ訓練研修	7/31(水)	1	県社会福祉会館	40	組織力の 向上	リスクマネジメント	(1)福祉施設・事業所におけるBCP(事業継続計画)について理解する。 (2)BCP対策本部立ちあげ訓練により、自施設のBCPのウィークポイントを発見する。 (3)実効性の高いBCPに向け、改善のポイントを学ぶ。	BCP担当者、対策本部員	9,000	
38	看護職	福祉施設・事業所の看護職員研修	1月	1	PCオンラインによる開催(動画配信)	50	組織力の 向上	専門技術力	(1)利用者の特性を知り、生活を支える視点での看護職員の役割を理解する。 (2)介護職等、他の専門職との情報共有、連携・協働態勢づくりについて学ぶ。 (3)施設・事業所で求められる最新の看護知識を学び、継続学習の意欲を高める。	福祉施設・事業所の看護 職員	6,000	
39	対人 援助職	対人援助職のストレスマネジメント研修	9/10(火)	1	PCオンラインによる開催(「Zoom」を使用)	40	組織力の 向上	キャリアデザイン とセルフマネ ジメント	(1)対人援助職が陥りやすいストレスを理解し、無理せず上手につきあう方法を学ぶ。 (2)伝えにくいことを上手く伝える力を身につけ、人間関係のストレスを軽減する。 (3)ストレスに対する幅の広い専門的技法を学び、心の免疫力を高める。	福祉施設・事業所の対人 援助職	9,000	

6. 経営者（役員）対象

No	対象区分	研修名	開催時期	日数	会場・開催方法	定員	学ぶ分野	研修科目	ねらい	受講対象者	予定受講料 (下限)	備考
40	管理職 経営者	管理監督者に必要なストレスマネジメント研修	10月	1	PCオンラインによる開催(動画配信)	50	組織力の向上	組織運営管理	(1)管理監督者の組織におけるストレスマネジメントにおける役割を理解し、職場でメンタルケアを行う意義を学ぶ。 (2)管理監督者として、自身のストレスコントロール力を高める。 (3)職員の悩みの早期発見や不調者への適切な対応法を習得する。	福祉施設・事業所の管理職・経営者(管理監督者)	無料	※再掲 ※経営者意識改革セミナーを兼ねる。 ※広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会等と共催
41	管理職 経営者	【新】苦情対応マネジメント研修	7月	1	PCオンラインによる開催(動画配信)	100	組織力の向上	組織運営管理	(1)苦情対応の考え方と対応の手法を学ぶ。 (2)組織としての苦情対応方針やマニュアルの作成方法を学ぶ。 (3)一度受けた苦情を再発させないように業務改善に活かすポイントを習得する。	福祉施設・事業所の管理職・経営者(管理監督者)	無料	※再掲 ※経営者意識改革セミナーを兼ねる。 ※広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会等と共催
42	役員	社会福祉法人理事・評議員研修	1月	1	PCオンラインによる開催(動画配信)	200	組織力の向上	組織運営管理	(1)社会福祉法人を取り巻く動向や経営課題を理解する。 (2)適正な法人経営のための理事・評議員の役割と責任を理解する。 (3)社会福祉法人の生産性の向上と人材確保、育成のヒントを学ぶ。	福祉施設・事業所を営む社会福祉法人の理事・評議員及び法人事務局職員	4,000	
43	役員	社会福祉法人監事研修	1月	1	PCオンラインによる開催(動画配信)	90	組織力の向上	組織運営管理	(1)社会福祉法人を取り巻く動向や経営課題を理解する (2)適正な法人経営のための監事の役割と責任を理解する (3)監事監査のポイントを学ぶ	福祉施設・事業所を営む社会福祉法人の監事及び法人事務局職員	4,000	

※諸事情により、開催時期・開催方法やねらい等を変更する場合があります。

令和6年度の社会福祉研修センター主催従事者研修の特徴



1. 介護施設の処遇改善加算の必要研修など、処遇改善加算に対応した研修の充実を図ります。
2. 一部の動画配信研修は、1単元が15分程度や約6か月間視聴可能な研修を実施します。
3. 本会研修の講師または大学・専門学校等の講師を紹介します。職場内研修の講師を迷った時にはご相談ください。